

---

# 終末

春奈

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

終末

### 【Nコード】

N75180

### 【作者名】

春奈

### 【あらすじ】

読んでからのお楽しみ！

「世界など壊れてしまえ。人類など終ってしまえ」  
これが彼女の口癖だった。

彼女は別に世界から、人類から何かされたわけではない。  
だが、彼女は嫌っていた、この世界を、人類を。

「このままだと世界が終る」

と、聞いた時、彼女はこれまでに無いほど喜んだ。

「だが、それは約一億年後の事だ」

と、聞いた時、彼女はこれまでに無いほど怒り、憎んだ。

「人生は一度しかないと言うのに、なぜ生まれる場所、年代を決める事が出来ないのだろうか」  
と。

そして、長い間考えた末に答えを出した。

「私が死んで、神に頼もうじゃないか」

なんと、ファンタジックな考えだろうか。この時代神など信じるものは誰一人いないのだから。

もし、本当に神がいるのなら、この計画は成功だ。だが、いなか  
つたら、ただの無駄死。彼女の望む世界の終わりは見れない。

1日という、短い間考えた。

そして「死」という答えを出し、自ら首を切った。黄泉の世界に行  
った時、彼女はこれまでに無いほど絶望した。

神など居なかったのだから。

彼女の死は無駄になり、世界の終わりは、見る事が出来なくなつた。

そして、世界は終わりの日を迎えた。

これを見るがために、死んだ少女。彼女はどいう世界の終末を想像したのだろうか。

世界の終わりはあっけなく、人の目には見えない速さで壊れていった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7518o/>

---

終末

2010年11月6日23時55分発行